

石綿ばく露者の健康管理に係る 試行調査の進め方(概念図)(案)

石綿ばく露の不安のある者のうち希望者

石綿健康相談(仮称)

石綿ばく露の聴取

質問票を用いて石綿ばく露の状況等を丁寧に聴取する(過去に聴取している場合は省略可能)。

石綿ばく露の評価

必要に応じて、胸部CT検査を実施し、石綿関連所見の有無を精査する。その際、可能な限り、肺がん検診等で撮影した胸部X線画像も取り寄せ、読影する。

石綿関連所見あり
(疑いも含める)

石綿関連所見なし

保健指導

石綿による健康リスクについて丁寧に説明し、肺がん検診の受診勧奨や、禁煙指導等を行う。 1

保健指導

今回の検査では石綿関連所見が認められなかったことを説明し、不安の軽減に努める(肺がん検診の受診勧奨や禁煙指導も実施)。 1

石綿ばく露の可能性の高い者及び希望者

「受診カード」を配布する。

肺がん検診において継続的に健康管理を行う。

毎年の肺がん検診の受診状況を把握し、未受診者に受診勧奨を行う。 2

本人が希望する場合は、定期的に再度保健指導を行う。

1 精密検査の必要があると判断された場合は、医療機関を受診するよう指導する。

2 調査対象者が希望する場合には、リスク等を説明の上で年1回に限り胸部CT検査を実施できる。